

母さんの母乳が
止まらなくなりました。

僕はごく普通の〇校生。
しかし、こんな僕でもちよっと人に言えない悩みがあった。

よお！
うちきて遊ばね？

わりい：
ちよっと用事が。

そう……
その悩みとは……



母さんの
止まらない母乳の処理を
僕がやらされていることだ。

今日は遅かったわね。
もう、こんなに出てくるわよ…



いつものように
お願いできる？

うん……わかったよ……

優しく吸ってね。

しし



事の始まりは
一か月前……



ねえ：ちょっと
助けて欲しいんだけど……

え？何？



ちよつと母乳が

止まらなくなっちゃって。





・・・
病院へ行ったら？

恥ずかしいのよ・・・



ねえ・・・
ちよっと吸ってくれない？
そうすると
落ち着くかも・・・

それから僕は
淡々と母さんの母乳を吸った



そうして、それは日課となった。







明らかに
恍惚の表情で
はぁはぁしてる…
僕もなんだか
勃起してきた…
まさか：母さん相手に：





ああ……もう無理……

え？
母さん？

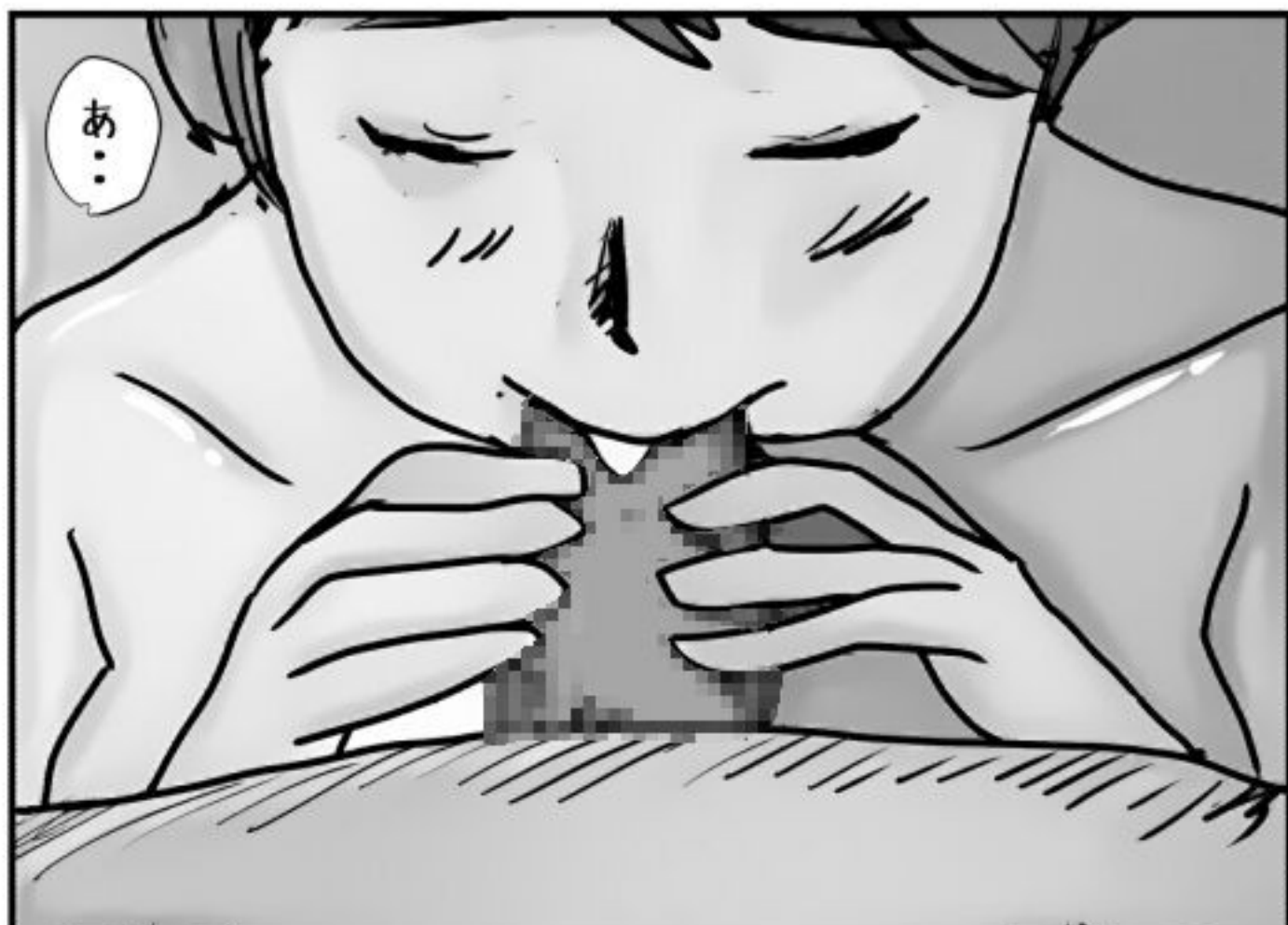
好き！好き！好き！

ん！
んぐぐぐうぐう

そうして母さんは
僕のズボンを脱がし
自分の服の脱ぎ・・・
僕のチンポを咥えた。

母さん?!
まさかこれがあのフェラ?!









ねえ…ひろあき…



最後まで…してみる？



経験ないから…怖いよ…

大丈夫…

誰だって
最初は
「はじめて」なんだよ！

そう！
そのまま・・・奥まで・・・押し込んで・・・



はうあ…あっ！あっ！
あっ！あっ！

母さん…すごいよ…これが…セックス？！
僕…母さんとセックスしちゃってる！？





あ……や……はああん……



あ！もう……で……でるう……



あああっ！
ひろあき！
すごいっ！
あついっ！
ひろあきを中に
感じるよ！

それから母乳を吸って(飲んで)
母さんとセックスをすることが日課となった。

まだ父さんにはバレてないけど時間の問題かもしれない…。

ハア
ハア